



エコライフ岡谷ニュース

環境市民会議おかや(エコライフ岡谷)

○編集/広報啓発部会 ○事務局/岡谷市市民環境課内(TEL 23-4811)



岡谷市ごみ減量等推進市民会議(エコライフ岡谷)は平成十二年に発足し、十八年度には名称を「環境市民会議おかや」に変更しました。発足から二十年目を迎えようとしています。

ここで、私たちの活動にご協力いただいている方々に心から感謝いたします。

「環境市民会議おかや」は、豊かな環境づくりや環境の保全、ごみの資源化・減量化などの事業に、市民・事業者・行政がきめ細やかな連携と協力を図りながら、一体となって取り組んでいます。

進めよう循環型社会

豊かな環境づくりと地球環境の保全の推進、廃棄物の3R
 を実行し環境への負荷の少ない循環型社会を目指します。

- ・みどりのカーテン事業
- ・ゴーヤ苗・アサガオ花苗の配布
- ・諏訪湖及び河川一斉清掃二回参加
- ・岡谷市の環境を考える
- ・諏訪湖ヒシ除去事業
- ・市内一斉気温測定
- ・岡谷エコフェスティバル 2018
- ・マイバッグ運動の推進
- ・「マイバッグキャンペーン」
- ・サンデーリサイクルデー
- ・環境にやさしいクッキング講座
- ・ノーマイカー通勤の促進
- ・随時役員会、総会
- ・その他環境啓発活動の推進、児童への環境教育の推進等

平成三十年度事業内容



もったいないかいじゅう
 「もぐどん」
 [紙芝居「もったいないもったいない」より]

「環境市民会議おかや」は、常に循環型社会構築のために多くの皆さんとともに、前進してまいります。

◆エコライフ岡谷の加盟団体◆

団体名 (順不同)	
岡谷市衛生自治会連合会	岡谷市食生活改善推進協議会
岡谷市連合婦人会	オイスカ青年クラブ岡谷
岡谷市消費者の会	生活クラブ生協岡谷支部
岡谷市区長会	岡谷商工会議所
岡谷市PTA連合会	岡谷環境を考える会
岡谷市保健委員連合会	EMながの
岡谷市連合壮年会	「小さな親切」運動諏訪総支部
岡谷市高齢者クラブ連合会	岡谷ライオンズクラブ
諏訪圏青年会議所	ストップ温暖化すわの会
長野県栄養士会諏岡支部	有識者及び個人会員

スリーアール

3R+2Rで環境を守ろう



- ①Reduce[リデュース]…発生抑制
- ②Reuse[リユース]………再利用
- ③Recycle[リサイクル]…再資源化
- ④Refuse[リフューズ]……断る
- ⑤Repair[リペア]………修理

3Rは、①～③の3つの英語の頭文字を表したもので、この3つのRがごみをできるだけ出さない社会(循環型社会)をつくるための基本的な考え方です。それに加えて、不要なものは買わない④Refuse(リフューズ)、修理して長く使う⑤Repair(リペア)を加えた「5R」を実践しましょう。

岡谷市の環境を考えるシンポジウム 考えよう僕らの諏訪湖 伝えよう豊かな自然



平成三十年九月二十四日(月)、カノラホール大ホールにて、岡谷エコフェスティバル二十回記念事業として「岡谷市の環境を考えるシンポジウム」を考えよう僕らの諏訪湖 伝えよう豊かな自然」を開催し、約三百五十人の参加者が熱心に耳を傾けました。

前半は、NPO法人海辺つくり研究会の木村尚先生による基調講演

と、岡谷南部中学校生徒会の皆さんによる事例発表を行いました。基調講演では「東京湾を世界遺産にすべく奮闘中！」と題して、広く豊かな生態系を持つ東京湾での取組等を事例に、楽しみながら保全活動を行うことの大切さのお話をお聞きしました。事例発表では、長年取り組んでいる湖岸清掃や特定外来種駆除の事例について発表していただきました。

後半は、木村尚先生、南部中学校の皆さんに加え、日頃から諏訪湖や河川に関わっている皆さんをお迎えしてパネルディスカッションを行いました。

将来はどんな諏訪湖であってほしいのか、そのためにできることは何かなど、若者の意見を交えながら意見交換し、互いの想いを語りました。なお、このシンポジウムは自治総合センターの助成で開催しました。



「カーボン・オフセット」とは？

講演会やイベント等を通じて排出されてしまうCO₂(温室効果ガス)を計算し、それに見合ったCO₂削減量を別の場所から調達して埋め合わせることで、実質の排出量をゼロにする取り組みです。今年には岡谷市の環境を考えるシンポジウムと岡谷エコフェスティバル2018において、カーボン・オフセットを実施しました。



カーボンオフセット証書

陶磁器リサイクルの現場視察

平成三十年十二月十八日(火)、陶磁器リサイクルの現状を学ぶため、岐阜県多治見市・土岐市・瑞浪市へ、視察に行ってきました。

古くから美濃焼の産地として陶磁器の生産が盛んだったこの地方では、原材料の枯渇を憂慮し二十年ほど前から陶磁器のリサイクルに取り組んでいます。

不要となった食器を回収し、粉砕して従来の原料と混ぜ合わせ、粘土にすることで新しい食器にのみがえります。



陶磁器のリサイクルは、原料の節約だけでなく、低い温度で焼くことができるため、廃食器の割合が材料の二割の場合は約20%のCO₂が削減されるとのことです。

ごみの減量だけでなく、CO₂の削減においても、陶磁器のリサイクルは地球にやさしい方法とすることが理解できました。



岡谷エコフェスティバル2018

～考えよう 地球の未来 エコライフ～

「もったいない」ものを大切にしようね。



平成三十年十月二十七日(土)、ララオカヤ・テクノプラザおかやにて二十回目となる岡谷エコフェスティバル2018を開催しました。

環境問題に取り組む団体、事業所、学校など四十八団体が参加。「省エネ・再生可能エネルギーの有効利用」「ごみの減量、3Rの推進」「各団体の学習発表」や「お楽しみコーナー」等のブースにわけ、市民の皆さんに、日頃から「もったいない」の意識を持ち、身近に取り組むことを考えていただく機会といたしました。

また、今回は岡谷市民健康づくりのつどいと同時開催したことにより、日頃は、あまり環境問題に興味がなかった方にもご来場いただきました。毎年行っている「クイズラリー」も、健康づくりのつどいと共同で行い、楽しみながら環境や健康を学び、少しでも身近に感じていただくことができましたかと思えます。

その他、毎年好評をいただいている「もったいない食器市」なども実施し、今回も盛況のうちに終えることができました。今後もたくさんの方が楽しみながら環境を学び、身近に感じていただけるイベントを続けていきたいと考えています。



もったいない食器市



会場の様子



クイズラリーの様子

サンデーリサイクル 小型家電、硬質プラスチック試験回収

毎月最終日曜日(十二月は第三日曜日)の午後、西友北・南店にて資源物回収を実施しています。併せて三ヶ月に一度、西友北店では小型家電、西友北・南店では硬質プラスチックの試験回収を実施しています。平日の回収日に出せない方など大勢の方の利用があり、毎回好評をいただいています。しかしなかには、開始時間前やその月に回収していないものを置いていってしまう方も見られます。皆さんが気持ちよく利用するためにも、時間や出し方のルールを守りましょう。



環境にやさしいクッキング

平成三十一年一月三十日(水)、市保健センターにて、食生活改善推進協議会の会員を講師として、環境にやさしいクッキング講座を実施しました。

今回はベジブロス、野菜のうまみギュッとチキンライス、カレーポトフ、彩りサラダ、フルーツのパンケーキを作りました。ベジブロスとは、野菜(ベジ)の出汁(ブロス)という意味で、今回は調理の過程で出た野菜の切れ端などを使って出汁を取りました。捨てるだけだった野菜くずも利用でき、少しの工夫で環境にやさしい調理を実現することができました。



～わたしたちも環境市民会議 おかやの活動を応援します！～

今話題の、機能性高い 宅配ボックス

完成品 ¥21,060
組立品 ¥19,440

amazonサイトからのご注文はこちらのQRコードをご利用下さい。

amazonサイトからのご注文はこちらのQRコードをご利用下さい。

大きな荷物にも対応
■上下1個ずつ入れられることができます。中欄を上げると大きな荷物にも対応可能。

緊急脱出装置付きで安心
■誤ってお子様が中に閉じ込められた場合、赤いリングを引くと扉が外れ脱出可能です。

荷物の有無の確認が簡単
■アクリル透明窓で中の荷物が確認できます。また外の明りが取れるため脱出リングも確認可能。

不在がちで荷物の受取にお困りの方にもオススメ!

SINBOU
株式会社 信防エディックス

長野市アークス13番5号
TEL.026-228-4161
FAX.026-228-6131

地中熱で床暖房

小エネルギーで最大効果
蓄熱式床暖房

一度あたたまると熱が逃げにくい蓄熱材を採用することにより、さらなる省エネを実現。地中熱の最適利用システムです。

地中熱を使った床暖房にはいいこといっぱい!

- 省エネ & 経済的
暖房は輻射熱により、対流式の暖房に比べて室温が低くても、十分暖かさが感じられる省エネ暖房です。ヒートポンプ技術を生かして地中熱を効率よく利用、ランニングコストは他の暖房機と比較しても断然お得。
- 乾燥肌を防止
温風暖房はさらに空気を乾燥させてしまいがちですが、送風が不要な床暖房なら乾燥を防ぎ、湿度を保った空間を実現します。
- ヒートショックから守る
脳梗塞や心筋梗塞などを引き起こすことがある「ヒートショック」は寒暖の差が大きくなると起こりやすく、特に高齢者の方には大変危険です。一階全室床暖房なら部屋ごとの温度差がないため事故防止につながります。

株式会社 **ダイワテック** ☎0266-22-5231
岡谷市赤羽3-12-25 E-mail:info@daiwa-tech.co.jp
http://www.daiwa-tech.co.jp FAX:0266-22-7961

諏訪湖及び河川一斉清掃

平成三十年五月二十七日(日)と十月二十一日(日)に行われた、諏訪湖及び河川一斉清掃に参加しました。

小中学生、各種団体、職場、親子連れ、個人など、毎回多くの方が参加しています。

「少しくらい」と思って捨てたごみでも、「少しくらい」が重なれば大きな問題となります。ごみのポイ捨てや不法投棄をやめ、諏訪湖をはじめとした豊かな自然を大切にしていきましょう。



みどりのカーテン事業・市内一斉気温測定

暑い夏を無理なく節電しながら乗り切る対策のひとつとして、みどりのカーテン事業を推進しており、六月に各区へゴーヤやアサガオの苗を配布しました。みどりのカーテンはつる性の植物が直射日光を遮り、根から吸い上げた水分を葉から蒸発させることで、周りの熱を奪うため室内の気温上昇を抑えることができ、花や野菜等を育てることも楽しみながらできる地球温暖化対策です。

今年度の夏は厳しい暑さを体験しましたが、みどりのカーテンを広めることで、みどりにあふれた涼しげな空間を創り出し、猛暑に対応していきましょう。

また、平成三十年七月二十九日(日)午後二時、百四十名の市民の方、十四箇所の公共施設の参加で一斉に気温測定をしました。最高気温は三十九度、最低気温は二十五度でした。



諏訪湖ヒシ除去事業

平成三十年七月十四日(土)、諏訪湖漁業協同組合、岡谷市との共催で諏訪湖のヒシ除去事業を行いました。公募の市民と合わせて百五十名と、大変多くの方にご参加いただきました。

諏訪湖のヒシは、未だ繁殖の区域を広げており、今年度も昨年と同様八トン除去しました。諏訪湖の生態系を守り、豊かな自然を後世に伝えるために私たちも努力していかねばなりません。抜き取ったヒシは業者に委託して堆肥化し、有効利用しています。



殖の区域を広げており、今年度も昨年と同様八トン除去しました。諏訪湖の生態系を守り、豊かな自然を後世に伝えるために私たちも努力していかねばなりません。抜き取ったヒシは業者に委託して堆肥化し、有効利用しています。



マイバッグキャンペーン

「レジ袋削減県民スクラム運動」として、今年度も諏訪地方一斉店頭キャンペーンが、岡谷市消費者の会を中心に行われました。

各店の協力をいただき、マイバッグ持参者数の調査をしながら、レジ袋削減の啓発をすることができました。

不要なレジ袋を受け取らないという手軽な取組で、ごみ減量・資源節約の一步が踏み出せます。簡単にできることから始めて、CO₂の削減を目指しましょう。



【参加団体・個人の募集】と【2019度のエコライフ岡谷ニュースの広告募集】

環境市民会議おやかやでは、ここに掲載されている活動などに参加していただける団体・個人を募集しています。また、エコライフ岡谷ニュースの広告も募集しています。

私たちの生活は、限りある資源に支えられており、次の世代を担う子どもたちが幸せに暮らしていくためには、資源を大切に使うことがとても重要です。

また、様々な環境問題にも関心を持ち、問題を伝えていくことが必要です。

このような啓発活動にご参加いただける方は、事務局、市民環境課(2314811)までお問い合わせください。

■編集後記

私たちは日々、豊かな自然の恵みを感じながら生活しています。今ある素晴らしい環境を次世代に引き継ぐためにも、今、私たちができることをしなければなりません。

地球温暖化などの環境問題は遠い世界の話ではなく、私たちが暮らす岡谷でも起こっている身近な問題です。私たち、一人ひとりができることを考え、実践することで、小さな一歩が、大きな前進につながっていきます。

岡谷市の未来のことを一緒に考えましょう。

素晴らしい環境形成にためていききたいと思えます。

